

令和8年度（2026年度）

横須賀市立田浦中学校 教育目標及び重点

1 学校教育目標

「たくましく 心豊かに」～自他共栄のため 考え、判断し、行動する～

2 目指す生徒像

- (1) 粘り強く取り組むことができる生徒＝「たくましく」
- (2) 他者を思いやり共感できる生徒＝「心豊かに」
- (3) 社会の一員として考え、判断し、行動できる生徒＝「自他共栄」

3 具体的教育方針

- (1) 互いの個性を認め合い、自らを高める姿勢を育てる。
 - ア すべての学級を心から安心して過ごせる場にする。
 - イ 差別・暴力・いじめなど、人として許されない行為に対しては、毅然と指導する。
 - ウ 生徒の長所を伸ばすような積極的な声かけを心がける。
 - エ 通常級・支援級・保健室・相談室等が連携し、不登校および支援が必要な生徒の指導を組織的に行う。
- (2) 社会の一員としての規範意識と協調性を育てる。
 - ア あいさつや言葉遣い、時間を意識した行動、身だしなみなどに対する粘り強い指導を通じて、規範意識や協調性の確立を図る。
 - イ 生徒の状況を把握・分析し、先を見通した生活指導を心がける。
 - ウ 折に触れ、社会性（世の中で通用する力）について考えさせる。
- (3) 基礎的・基本的な資質・能力を身につけさせるとともに、主体的に学ぶ力を育てる。
 - ア 授業規律を確立すると共に、教員の授業力を高め、すべての生徒の学習権を保証する。
 - イ 学習習慣確立のため、日常的な家庭学習を充実させる工夫をする。

ウ 定期テストや進路指導を意識して、学年体制で計画的に学習支援を進める。

エ 授業中の生徒の見取り、適切な学習支援に関する研修に努める。

(4) 自律的な生徒集団を育て、自治の力を高める。

ア SHR や給食の配膳、清掃活動などを日常的な生徒の活動として確立させる。

イ 自治能力を高めるため、意図的・段階的に生徒に任せる場面を作る。

ウ リーダーとフォロアーの関係を理解させる。

(5) 心身の健康の保持増進と体力の向上を図る。

ア 規則正しい生活習慣の定着を図る。

イ 体力向上に向けた、教科横断的な教育活動を充実させる。

ウ 個々の生徒の心身の健康状態を把握し、必要に応じて家庭及び関係機関と連携する。

(6) 自らの進路を主体的に切り開く力を育てる。

ア 進路指導においては、客観的事実や情報を正確にわかりやすく伝えるとともに、生徒、保護者それぞれの思いを共有するよう努める。

イ 公立高校入学者選抜制度については、生徒や保護者に不安を感じさせないよう研修に努め、適切なアドバイスができるようにする。

(7) 生徒・保護者・地域との連携と相互理解を深める。

ア 地域や家庭との連絡を密にとり、特に保護者の思いを共有するよう努め、相互理解を深める。

イ タイムリーで継続的な通信等の発行により、積極的に情報を発信する。

ウ 欠席や別室登校、支援級等生徒への配布物管理・授業や提出物の連絡を確実に行う。